

埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 での研修について

2024.7ver



【メンバー紹介】

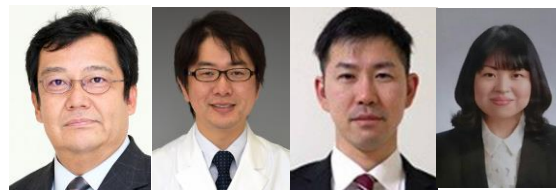
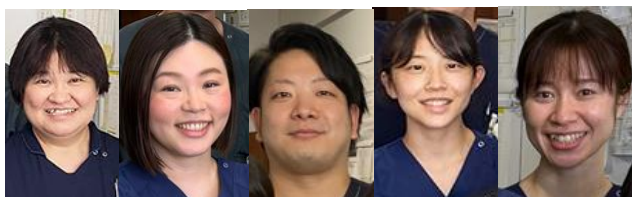
●感染症科・感染制御科

前崎 繁文(教授・診療部長)
樽本 憲人(教授・感染対策室室長)
今井 一男(講師・臨床検査医学兼任)
戸叶 美枝子(講師・免疫学兼任)

→ mtokano@saitama-med.ac.jp

●感染対策室

吉原 みき子 感染管理認定看護師(師長)
坂田 由美子 看護師(主任)
妙中 勇貴 看護師
星野 みなみ 看護師
小松 真怜 看護師
岸 悦子 臨床検査技師(係長)
小泉 盛 抗菌化学療法認定薬剤師(係長)

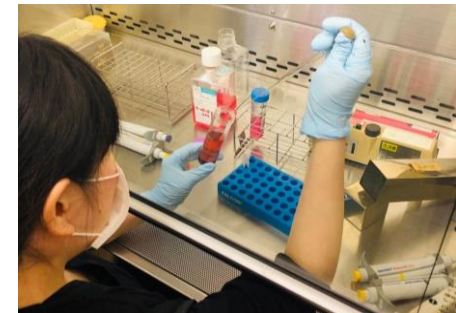
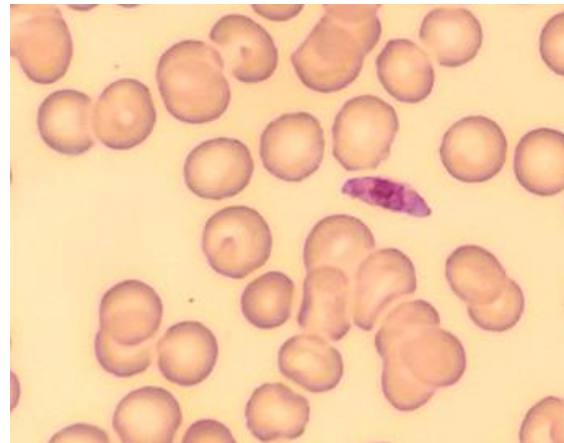
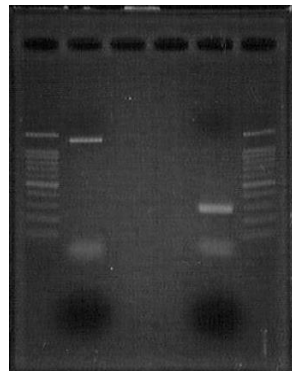
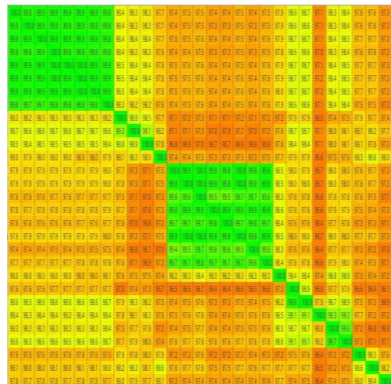
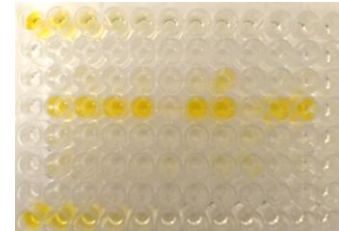


【感染症科の業務内容】

感染症科ってどんな仕事？



- ✓ **ASTカンファレンス**(抗菌薬適正使用のカンファレンス)：ほぼ毎日
- ✓ **ICTラウンド・その他院内のラウンド**：週2回～
- ✓ **外来**：週1-2日(院内の抗菌薬コンサルト、STD、輸入感染症…等)
- ✓ **HIVサポートチーム**の活動(多職種でカンファレンスを行い、HIV患者さんをサポート)
- ✓ **臨床検体の菌種同定や解析**⇒PCR、次世代シーケンス等
- ✓ **受託検査** ⇒ELISA等
- ✓ **院内サーベイランス、環境培養**
- ✓ **基礎・臨床研究**
- ✓ **学生講義** 他



【埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科の特徴】

教育

(学生・研修医)



臨床感染症

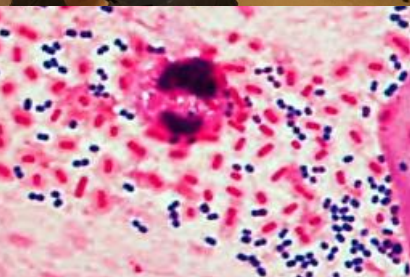
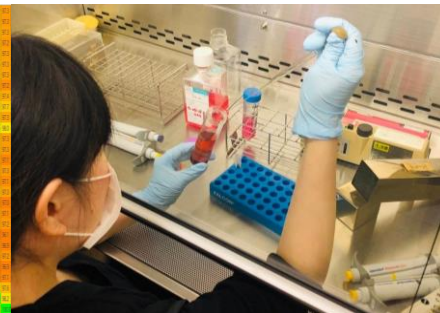
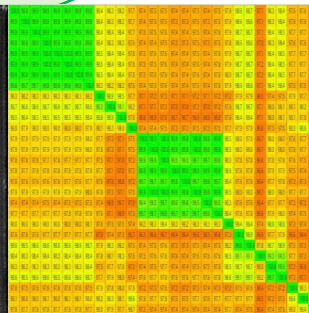
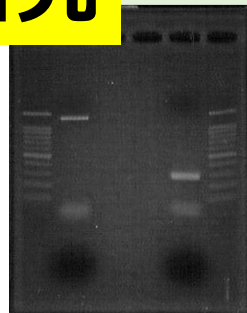
埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科

臨床・研究・教育をバランス良く、
若手のうちから経験を積めるのが
当科の特徴です。

感染制御

共同研究：中央検査部、医学部免疫学、
医学部微生物学、感染症研究所・・・

研究



【初期研修医の研修】

- ① グラム染色などの細菌検査室実習
- ② AST
- ③ ICT活動

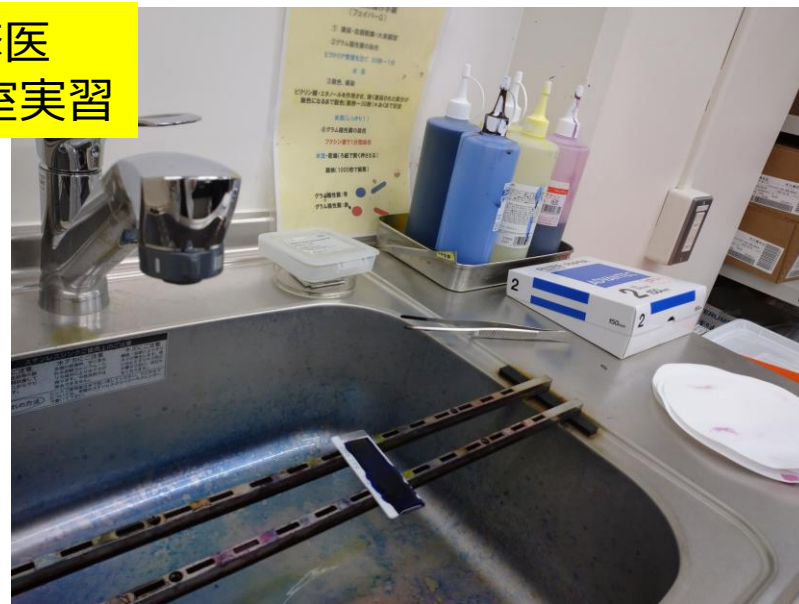
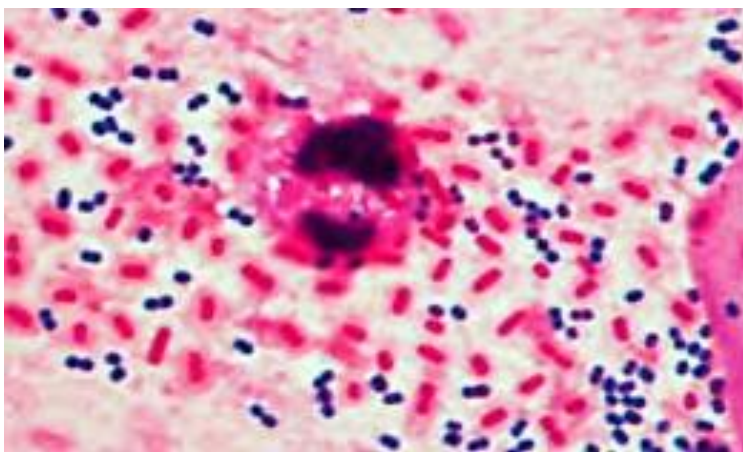
【初期研修医の研修風景】

① グラム染色などの細菌検査室実習

感染症科の初期研修で
経験できることは？



初期研修医
細菌検査室実習



プライマリケアの診療でより**適切な抗菌薬を選択**するために**グラム染色**などのスキルが重要になってきています。当科の研修ではこれを身につけることができます。

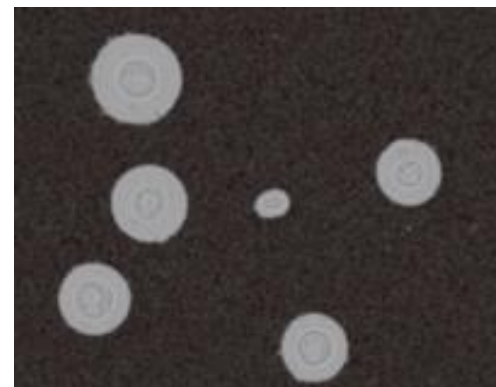
【初期研修医の研修風景】

①グラム染色などの細菌検査室実習

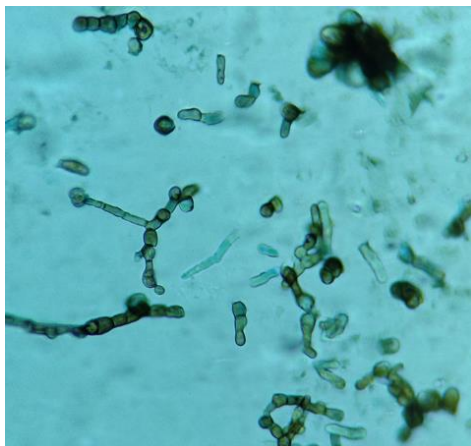
百聞は一見にしかず！



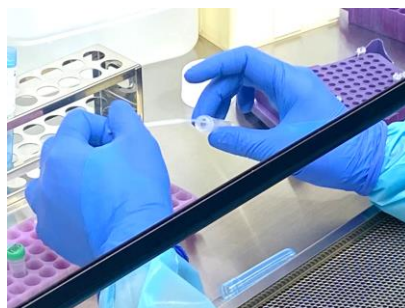
初期研修医
細菌検査室実習



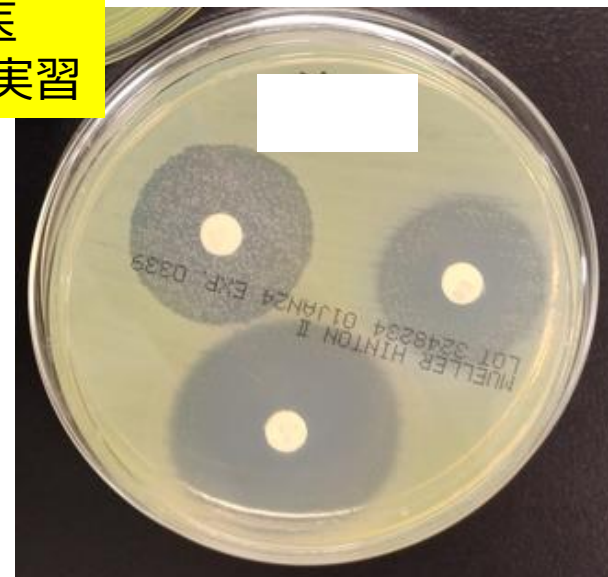
墨汁染色（クリプトコッカス）



ラクトフェノールコットンブルー染色（セロテープ法）



PCR検査



感受性検査

グラム染色以外の染色や感受性検査なども希望に応じて経験可能です。

【初期研修医の研修風景】



②AST



自信をもって**抗菌薬**が
選択できるようになります！

ラウンドを通して、
感染対策のポイントが
わかるようになります！



③ICT活動



ICTラウンド



薬剤師

研修医

看護師

医師

臨床検査技師



タイベック®の着脱訓練

【**専攻医**の研修】

①**臨床感染症**

—**内科専門医・感染症専門医 他**

②**感染制御**

③**研究・大学院**

【埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科のキャリアデザイン】

都内の大学と異なり、**助教のポストが保証**されます！

他に**ICD、抗菌化学療法認定医、エイズ認定医**…なども取得可能。

医師免許取得

初期研修
2年間

内科専攻医3年間
⇒**内科専門医**※

感染症研修(<3)年間
⇒**感染症専門医***

臨床・教育の現場で活躍・ステップアップ

大学院(原則)4年間
(初期研修中から開始可)
⇒**医学博士**

研究継続・**研究費**獲得
留学等

初期研修時からの**同時進行も可能**で、短期間で学位取得が可能です。このシステムがある大学は、多くありません！ **女性にもお勧め**です！

社会人大学院生なので働きながら(有給)、大学院生活(基礎研究・臨床研究)を送ることができます。

臨機応変に対応可能ですので、ご相談ください！

(新)内科専門医は、院内他科ローテーションや他病院との連携で取得可能

※内科研修は3年だが症例が集まれば、残りの期間は感染症の平行研修が可能(**大学院とも両立可**)

*感染症専門医は、初期研修含めて6年以上・内科専門医取得済み・感染症学会入会から3年以上で受験可能

【当院の**感染症科専門研修**で積める経験ー**臨床①**】

臨床感染症

(新)内科専門医取得も**最短で取得**できるように、
責任もって指導します！

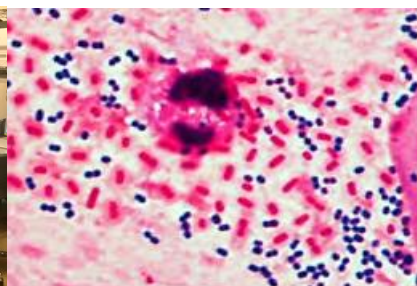
★一般内科診療から大学病院・感染症指定医療機関・エイズ拠点病院
ならではの珍しい症例の経験まで可能！

例：

- ・耐性菌(CRE、VREなど)
- ・輸入感染症(マラリア、デング熱など)
- ・寄生虫
- ・リケッチア
- ・結核(一般的な肺結核だけでなく結核性リンパ節炎、脊椎カリエス、
皮膚結核、結核性網膜炎などの肺外結核も多数来院)
- ・梅毒(典型的な梅毒以外だけでなく、悪性梅毒、神経梅毒・・・)
- ・AIDS(播種性MAC症、AIDS脳症、赤痢アメーバなどの珍しい症例も)

市中病院では経験難しい～(>_<) **専門医**がとれる病院も多くない！

全身を診られる
ようになります！

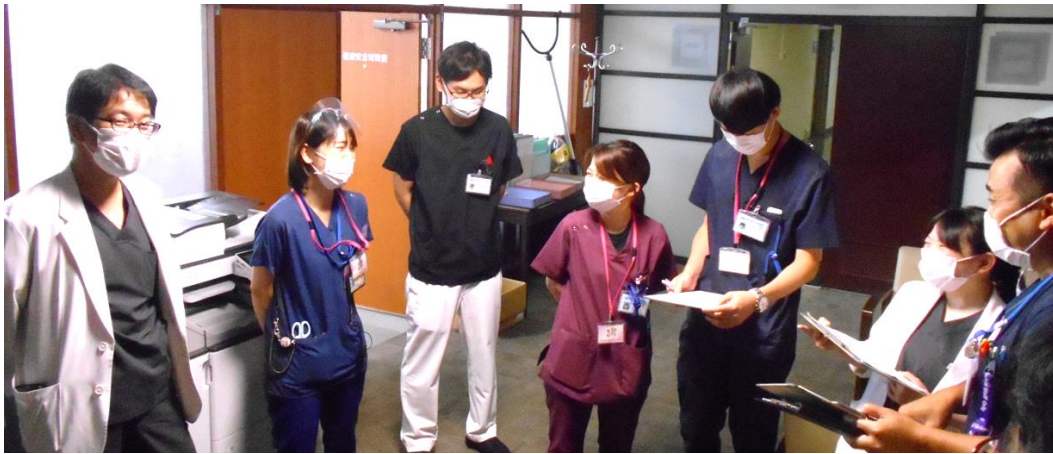


【当院の**感染症科専門研修**で積める経験ー**臨床②**】

感染制御

★臨床感染症だけではなく感染制御も学べる！

- ・地域の中核病院として、院内だけでなく**院外への教育**も担っています！
⇒市中病院などでも当院AST・ICTの経験が生かれます！
- ・医師と他職種の距離が近く、**多職種**で感染対策に取り組めます！
- ・**環境培養**など、検査部と連携した、大学病院ならではの取り組みができます！



N95マスクのフィットテスト



【当院の**感染症科専門研修**で積める経験—**研究①**】

★専門研修と並行して大学院で学位取得可能！（社会人大学院生）

研究し、論文を書くことで、**臨床にも通じる論理的思考力**を養うことができます！

学位あっても給料かわらないしさー、
専門医だけあれば良くない！？

研究って
面白いの？

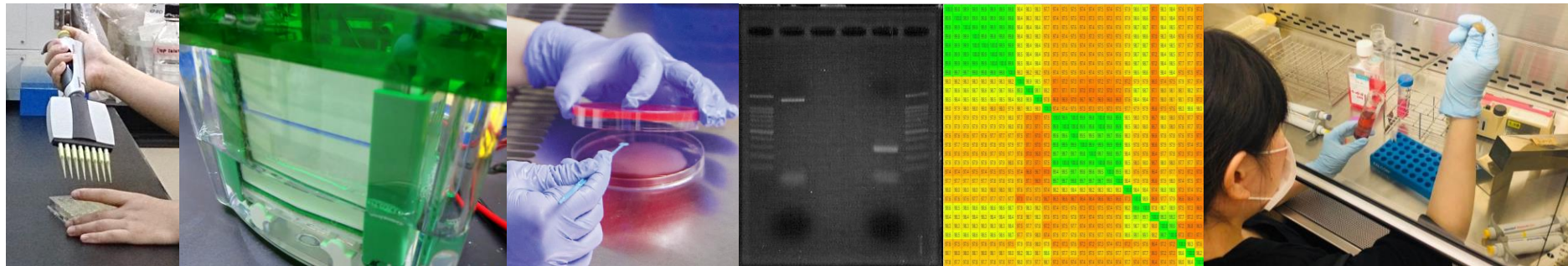


学位を取得してからが一人前の研究者の第一歩です！
大学院で学んだ経験を生かして、自分で**研究費**を獲得して
研究を継続することが大事です。



臨床検体の菌種同定や解析、受託検査など、
感染症科の**業務そのものが研究に直結**します。

面白いとじられるかどうかは人それぞれですが、論文がacceptされて
掲載されたときの嬉しさは、**やみつき**になります！
自分に向いているかどうか、一度体験してみてください！



【当院の**感染症科専門研修**で積める経験—**研究②**】

★専門研修と並行して大学院で学位取得可能！（社会人大学院生）

- ・検査部や中央研究施設に多数の機器があり、次世代シーケンス等、**最先端の研究**ができます。
- ・当院は学会の依頼で他院・他施設からの**Q熱の検査**を受託しています。
- ・基礎研究だけでなく**臨床研究や治験**も行っています。
- ・**症例報告**も積極的に執筆しています。
- ・大学病院なので、患者検体を利用した研究や、**基礎医学の研究室や感染研との共同研究**ができます。

当科で研修すると、無理なく
たくさんの論文が執筆できます！
丁寧に執筆指導します！

**2022年に当科医師が
筆頭著者になった論文数
原著 7本 症例報告3本**
(参考：埼玉医科大学病院全体の
2022年の論文数合計：**105本**)



埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科 近年の業績(筆頭のみ) 【2022年度～2024年4月まで】

- Sakai J, et al. Microb Pathog 2022 Aug;169:105663.
- Tokano M, et al. Immunol Med 2022, 45(3) 162-167
- Ishibashi N, et al. Can J Infect Dis Med Microbiol 2022 Mar 25;2022:2497869.
- Tokano M, et al. Intern Med 2022; 62: 1989-93
- Tokano M, et al. Brain Behav Immun Health 2022 Oct 28;26:100544.
- Tokano M, et al. Immunol Med 2022; 45 244-250
- Tokano M, et al. ID Cases 2022 doi: 10.1016/j.idcr.2022.e01654.
- Sakai J, et al. 2022 Dec;203:106619. .
- Tokano M et al. COVID 2022 ; 2, 532-39
- Tokano M, et al. COVID 2023; 3,183-191
- Tokano M, et al. Infect Prev Pract. 2023 Dec 12;6(1):100332.
- Tokano M, et al, Microbiol Spectr. 2024 Jan 11;12(1):e0244423.
- Ogane K, et al. J Infect Chemother. 2023 Aug;29(8):825-828.
- Tokano M, et al. COVID 3(2) 183-191
- Tokano M, et al. Infect Dis Rep. 2024 Apr 15;16(2):356-366.
- Tokano M, et al. IDCases. 2024 Apr 16;36:e01943.

学生さん・研修医・専攻医・経験を積んだ先生どなたでも・・・

見学・相談など お待ちしております！

埼玉医科大学病院 感染症科・感染制御科

<https://bit.ly/3S8A3zK>

埼玉医科大学 臨床感染症センター

<https://ccidr-saitama.com/>

埼玉医科大学病院 感染対策室

<https://bit.ly/3TTpBgD>

深層感染症

<https://sinsokansensyou.com/>

感染チーム
インスタ

